

フィールドでの体験からつながる道

ー共同利用拠点第3期の歩みからこれからのフィールド教育を展望するー

開催日 令和8年 3月9日 (月)

時間 15:15～16:45

会場 東北大学大学院農学研究科
大会議室

参加方法

下記のURLより事前登録をお願いします。
<https://forms.gle/TgfrNa3JWZCsrp6e9>
参加無料



教育関係共同利用拠点とは？

全国各地の大学施設を大学間で共同利用するため、有効利用できる優れた施設を文部科学省が共同利用拠点として認定して整備する制度です。

シンポジウムのねらい

「食と環境のつながりを学ぶ複合生態フィールド教育拠点」第3期の終了にあたり本シンポジウムを開催します。他大学の先進的な取り組みの共有や、プログラム体験学生を交えたパネルディスカッションを通じ、「フィールドでの体験」が学生の未来の「道」へどうつながるのかを紐解き、これからの拠点活動の発展と新たなフィールド教育のあり方を展望します。

プログラム

15:15 開会挨拶

東北大学大学院農学研究科長 北澤 春樹

15:20 「食と環境のつながりを学ぶ複合生態フィールド教育拠点」第3期の活動

東北大学大学院農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センターセンター長 西田 瑞彦

15:30 基調講演

福島大学食農学類の取り組み
～地域農家や農機具メーカーの支援を受けて実践力を学ぶ～

福島大学 教授 深山 陽子

プロフィール

1993年4月 農業技術職として神奈川県入庁
2018年4月 福島大学農学系教育研究組織設置準備室
2019年4月 福島大学農学群食農学類
2021年4月 福島大学食農学類附属農場長
2024年4月 岩手大学大学院連合農学研究科 (兼務)
学位：博士 (農学)

16:00 パネルディスカッション「教育関係共同利用拠点第3期をふりかえって」

パネリスト 共同利用拠点のプログラムに参加の学生

コーディネーター 東北大学 助教 乾日格 (テンルコ)

16:40 閉会挨拶

東北大学大学院農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センター副センター長 加藤 健太郎

主催：東北大学大学院農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センター (川渡フィールドセンター)
食と環境のつながりを学ぶ複合生態フィールド教育拠点 (<https://web.tohoku.ac.jp/noujou/>)

問合せ：東北大学大学院農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センター 教育関係共同利用担当
〒989-6711宮城県大崎市鳴子温泉字蓬田232-3 TEL：0229-84-7311

E-mail: kyodo-riyou@grp.tohoku.ac.jp

